



2005 年 9 月 1 日発行
発行人：徳丸 公義
発行所：神戸市中央区海岸通 8
神港ビルヂング 5 階 509
TEL：078-393-0050
FAX：078-393-0051
E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
URL：<http://www.kobekeio.org/>
編集：堀 友子・八巻 晤郎

～～8 月例会報告～～

渡辺 義博(昭 58 商)

8 月 23 日 (火) 午後 3 時過ぎ、大学時代に入っていたテニスサークル (ミッキーテニス倶楽部) の 1 年後輩の河谷君 (S60 工学部卒) から電話があった。現在、彼は NEC でボーダフォンの関西地区の地上局を担当しているため、週の半分を大阪で勤務している。そのため、ときどき飲みの誘いがある。その日も全く私の予想を違えなかった。



“今日は神戸のホテルオークラで神戸慶應倶楽部のビアパーティーがあるから、そこからスタートしよう。”と言うと、“どんな方が参加するのですか”と、ややとまど

いながら聞くので、“若い女性ばかりだよ”と答えながら、にやりと笑ってしまっていた。

大阪駅から三宮まで、JR 新快速で行き、駅からホテルオークラまでタクシーを飛ばした正面玄関を入ると、東京のオークラと全く同じラウンジがあった。25 年前に大学を卒業して、入社した米国航空会社のオフィスがオークラの中にもあったので、入社したての新人は、神戸町の日本支社からオークラのオフィスに書類デリバリーをよく頼まれた。

さて、会場は本来なら、プールサイドのテラス席のビアガーデンであったが、その日は生憎、接近する台風 11 号の影響か、天気が悪く、屋内のテラスレストランが会場となった。私たちが到着した時は、早々にいらした先輩が 4 人ほど歓談され

ていた。顔見知りの先輩に挨拶し、私と河谷君は末席に座った。やがて到着しテーブルに着く会員を見ながら彼が、こらえきれずに“若い女性は?”と聞くので言下に“我々が一番若い方だと思うよ”と切りかえしたら、“やっぱり”と一言だけ言った。

6 時 30 分になり、五代会長の挨拶で会が始まった。飲み放題とはうれしいもの、空いたグラスには、次から次へとピッチャーでビールが注ぎつけられ、あっという間にできあがっていく自分がわかった。そんな時、例会レポートを頼まれ、とっさに“承知しました”と答えたものの、子供の頃から作文が苦手であったことを思い出し、少々憂鬱になりかけたが、斜め前でニコニコとグラスを干す高橋副会長と話が弾むうちに、ますますできあがっていった。会はいつものようになごやかに進んで行き、各テーブルは日頃の煩雑さから解放された先輩方の笑い声や談笑する声が交錯して、あっという間にお開きの時間に。中締め挨拶は市居先輩が行い、会場には一般客がいたため、いつものように“若き血”の合唱がなかったのが、先輩方には残念のようだった。



次は 11 月の関西合同三田会、城崎の西村屋で会いましょうの合言葉で三々五々解散となった。

私は河谷君とタクシーで北野坂に向かった。約束どおり、若い女性のいるバーに河谷君を連れて行ったようだが、その後、どうやって帰ったのか記憶がなくなっていた。最後にビアパーティーはやっぱり屋外がいいな!!!

『恐怖の選考進級』

藤田 克雄 (昭三十七商)

「選考進及」この言葉さえ知らない幸せな人も多いと思うが、私は二年と三年に進及する時に体験した。忘れたけど何かの単位を落し追試を受けるのだが、合格なら進及、不合格なら落第となるのである。春休みになり帰省するものの、結果が郵送される頃になると、通知を自分で受け取るために、外出もせず、ソワソワと郵便を待つ。漸く着いた「慶応義塾」の封筒を気合いを入れて「エイツ」とあける。「選考の結果、進及とする」という文字を見た時に広がる安堵感忘れられない。それから、春休みだった。

「トラウマ」を辞書で見ると「あとにまで残る、激しい恐怖などの心理的な衝撃や体験」とある。当時はそれ程にも思わなかったが、トラウマとして残った。卒業後二十年位までは、年に一〜二度落第の夢を見たのではなからうか。「しまった」と思っただけで、現実に戻ってホッとす。

先日、クラスの仲間が三人やってきて、楽しく食事をした時、この話をしたら、選考進及仲間だったひとりが、今でもまだ夢を見るといっていた。上には上があるというか、下

には下があるものだと思っただけで同情するやら大笑いやら。

三田に移って、そろそろ変わらなければと思っていた或る日、何気なく掲示板を見ると「日本語学校インストラクター募集／アメリカ大使館」というのが目に入った。アルバイトの経験はなかったが、時給五百円というのは、当時の相場の倍、面白そうなのでひやかし半分で、試験場の明治大学の講堂に行ってみると、あちこちの学生で溢れかえっていた。後で聞くと六百人以上の応募者だったそうだ。試験は英語・国語・小論文と、どちらかという得意科目。二次の面接もあって、思いもかけず七人の合格者に入った。うち塾から三人。

それからというもの、学校にも碌に行かなかった怠け者が大変身で、毎朝六時頃起きて、虎の門のアメリカ大使館、日本語学校に八時から十二時までの四時間勤務。

自分の試験以外は、遅刻・欠勤なし。生徒は大使館員と家族、初級クラスから上級は読み書きの出来る外交官までいて、そんな人は個人レッスンで、テキストはその日の

「天声人語」。この言いまわしはどんな意味？などと質問がくるので油断できない。電車の中で予習した。中には落ちこぼれる人もいて、頼まれて宿舎にレッスンに行った。この時は食事付で時給千円で二時間位教える。日本人の所得水準がまだまだ低い時で、今の中国みたいな感じだったと思う。こんな状態だったから午前中は登校できず、午後の授業、ゼミは出席、後は雀荘に行ったり、その他イロイロで忙しくなり、それなりに充実した毎日になってきた。

この日本語学校が毎日、朝早くから始動するという勤勉なリズムを作ってくれたのか、以後低空飛行とは縁が切れた。

ところでアルバイトのペイの話で恐縮だが、毎日四時間で、一ヶ月四万円超となり、親からの仕送りも入れると、急に成金みたいになった。その筈なのに、いつもピーピーしてたような気がする。一体どこへ消えたんだらうと今でも不思議に思うことがある。因みに、就職して初任給は一万八千五百円の時代。

バンコク 3泊5日の旅へのお誘い

幹事長 徳丸 公義

このたび神戸慶應倶楽部で初めての海外旅行であるタイへのツアーを企画しました。タイは、関西国際空港から4時間あまりで到着し、時差もほとんど気にならないロケーションです。バンコク市内の寺院ワットポーで名涅槃仏の大きさ（長さ49メートル、高さ12メートル）と一緒に驚きませんか。このほかエメラルド寺院・王宮や水上マーケットを観光するのも興味深いものがありますが、

なんととってもバンコクから車で1時間ほどの距離にある世界遺産である「アユタヤ遺跡」が楽しみです。ア



ユタヤ王朝は14世紀から18世紀にかけて400年続いた王国で、山田長政がその名を馳せた時期もありました。静かにたたずむ廃墟の様子は古を彷彿させるとともにあなたの心にきつとなにかを残すことでしょう。

日程は、11月27日（日）から12月1日（木）の3泊5日となります。現地は乾季の時期であり雨や寒さを気にすることなく観光やゴルフを楽しむことができます。募集人数は15名から20名で、気になる費用は79,000円とお安くなっています。

なお、現地の三田会であるバンコク三田会との交流会も検討中です。

ご夫婦での参加やご友人ともお誘い併せの上、9月14日までにお申し込みください。詳しくは添付資料をご覧ください。

ちょっと一言

高嶋 哲夫（昭48工）

拙著、『M8』（集英社）の漫画版が発売になります。平松伸二さんという有名な漫画家さんが、描いています。すごく迫力がありますよ。原作より、面白かったりして。よろしくお祈いします。

会員だより

「藤村 富美男考」

茂木立 仁（平1法）

藤村富美男 阪神タイガースの永久欠番10番の男である。昭和24年には年間46本の日本新記録を樹立し、阪神ダイナマイト打線の中軸である。昭和42年生まれの私が、現役時代を見ることはなく、映像上でしか知らなかったが 子供のとき見た藤村の映像は、物干し竿と呼ばれる長いバットを扱い、豪快なホームランを打ち、ゆっくりとベースを回っているというものであった。それを見て、私は、藤村富美男はホームランバッターで、王や田淵のようなタイプの選手であると勝手に思っていた。

ほんのこの前まで本当にそう思っていた。ホームランを量産したから、実力人気もあり、初代ミスタータイガースといわれているのだと。

私は、昔からの野球おたくを自任し、少なくとも中学までは野球中心の人生を送っていた。また、高校野球やプロ野球の歴史（特に巨人について）について蘊蓄を語るのが好きであった。

大学に入学して、東京に行くと、周りがすべて巨人ファンで、それ自体は当然と思っていたが、巨人ファンといいながら、巨人のことも大して知らず、野球のことももっと知らず、巨人が勝てばいいというその感覚にまったく同調できず、巨人ファンをやめた。その後もそれなりに野球を見てきたが、経済的な部分や試験勉強も忙しかったこともあって、少し遠ざかっている状況であった。

ただ、最近仕事をするにおいても、自分の趣味の域を広げることで、サービス業にはプラスになるという言い訳から、また、経済的にも自分の好きなものが買うことができるようになったため、野球の歴史物を購入するようになった。

先日、ヤフーオークションでビデオ4巻セット「阪神ダイナマイト打線」「南海百万ドル内野陣」等を20,000円で衝動買いした。購入後早速、ビデオを見た。そこには私の認識とは、まったく違う藤村富美男という選手が映し出されていた。守備ではボールに飛びつき、ダイビングキャッチをし、走ってはヘッドスライディングをする、三拍子そろった、選手が写っていたのである。藤村富美男は、単なるホームランバッターではな

かったのだ。

そういわれればそうである。確かに、ホームランバッターは相応に人気が出る。しかし、ミスタータイガースといわれた村山にしても、単に勝利をたくさん挙げていたからいわれたわけではない。阪神ファンが、単にホームランを量産するバッターにミスタータイガースなどという称号を与えるわけではないのである。

私からすれば、まさに長嶋茂雄と同じ空気を持った選手であったのである（私の評価は間違っているでしょうか？）。

神戸で生まれて、小学校1年生となった息子は、毎日阪神のユニフォームを着て登校している。選手の背番号を当然に覚え、バリバリの阪神ファンとなっている。甲子園にも何回となく通っている。私のような変な蘊蓄語りにはなあってほしくはないが、野球を好きになってくれてよかったと思っている。

《ミュージカル観劇ツアー—第2弾》

堀 友子（昭43商）

樫根さんの6月号投稿の続きです。

5月の東京四季「オペラ座・・・」「キャッツ」2連チャンに続き、6月は大阪で「マンマ・ミア！」ももっともっと探りたいと、世間はお盆だという暑い最中の8月、静岡まで「クレージー・フォーユー」を追っかけて行きました。K女史は前日東京でキャッツを観劇、二人は静岡駅改札口で合流し会場へタクシーで乗り付けるという狂いぶり。

♪CRAZYforYOU♪・・・ガーシュインの作品で、ミュージカルの原点ともいうスタイルのラブ・コメディです。スタンダードなメロディと演出の面白さ、卓越したダンスの妙にすっかりはまり込んでしまいました。前から聞き及んでいたとおりの“何なのこの舞台は！・・・”

ストーリー自体は肩の凝らない他愛のないもので、ペースとモダンさを兼ね備えたホンワリした仕上がりに観る者を心から楽しませてくれます。

特にダンスでは、ロープを使い女性の体をベースに見立てたり、お盆や椅子を使って軽妙にタップを踏んだり趣向を凝らした面白さに目を見張ります。とにかく観客を飽きさせないどころか、舞台に引き込まれそうになるくらい迫力満点の興

奮度に自分も舞台に参加しているような錯覚に・・・。

加藤敬二他キャスト全員のダンスと歌のレベルの高さに、これぞエンターテイメント実感！！・・・（つい我を忘れてしまいました・・・）

これだから追っかけは止められないのです。実は10月に再び東京、引き続き広島遠征も密かに計画なので。機会があればまたご報告します。格言『3Kを大切に』・3Kとは、感謝・感激・感動

同好会だより

KKJC

《理子ちゃん大いに弾き歌う！》

近藤 正（昭39商）

暑い最中の7月31日の午後、久しぶりに小川理子ちゃん（昭61理工）が西宮に来るといので、メンバー10名で日本盛「煉瓦館」へ聞きに行きました。

毎年恒例のライブで好評に付き、お客さんも多く、我々は2時間前に行き、かぶりつきの席に陣取りました。



木村陽一さん率いる「ヨー・キムラ・トリオ」の軽快なリズムに乗って、理子ちゃん

はアメリカン・クラシック・ジャズ（Over the rainbow など）を弾いて歌って大いに楽しませてくれました。

終了後の懇親会にも理子ちゃんが来てくれて、みんなで大いにジャズ談義に花を咲かせました。クリスマスにも同じ趣向で開催されるので、再会を約して散会しました。



囲碁同好会

《13時間の打ちっぱなし対局！》

林 邦一（昭41経）

さる8月19日（金）～20日（土）、有馬温泉・兵衛向陽閣に於いて神戸慶応倶楽部・宝塚慶応倶楽部・理工学部関西OB会の有志による囲碁合同懇親会が行われました。参加者は、当倶楽部から浅沼氏、安永氏と小生の3名、宝塚から1名、



理工学部OB会から3名の計7名でした。19日午後1時に現地集合、部屋に入るなり早速対局を開始、夜の宴会が終わると再び対局、結局翌日の未明3時頃までになりました。

翌20日も朝食後また昼まで対局、なんとなんと延々約13時間囲碁の打ちっぱなしです。外から見ると「よくやるよ・・・！」と言われそうですが、参加者の皆さんは根っからの囲碁好きばかり、囲碁を充分堪能した2日間でした。また次の機会を楽しみにして散会した次第です。

ゴルフ同好会

《懇親ゴルフ大会のご案内》

秋のシーズンを迎えて、古いも若きも、男も女も、上手いも下手も関係なく楽しく開催したいと思いますので、奮ってご参加ください。

今回は、KLA（婦人三田会）と日吉会の有志も誘って、オール慶應で賑々しく行いたいと思います。

日時：9月29日（木） 8：00 集合

（8：35 スタート）

場所：芦屋カンツリー倶楽部 TEL0797-38-3350

費用：プレーフィー14,230円（税込みキャディ付き。食事・賞品代は別）

参加ご希望の方は、9月15日までに事務局または近藤正にお申込みください。

乗馬愛好会

秋晴れの日を当倶楽部会員の三木則男さん（昭54法）が主宰する明石乗馬協会にて体験騎乗会を開催いたします。乗馬のあとは神戸牛、とれとれ野菜でボリュームたっぷりのバーベキューランチが明日の活力を生み出してくれますよ！

開催日時：10月8日（土）

9：30 明石乗馬協会に集合、説明

12：00 BBQ ランチ

参加費： 体験騎乗と BBQ 5000円

BBQ のみ 2000円

ポニー騎乗（小さいお子様のみ）1回 300円

定員： 体験乗馬 10名

申込〆切：10月3日（月）

お問い合わせは、TELまたはFAXで世話人まで、出席は三瀬まで連絡ください。

世話人：三木 則男

三瀬 祥夫

明石乗馬協会ホームページ <http://www.ara.fm/>

会員の輪

『漢字文化への興味』

宮本 英尚（昭46法）

神戸に単身赴任勤務して早くも九年になり神戸慶応倶楽部に入会させて頂き多くの皆様と交流させて頂きご指導ご厚誼を賜っており感謝しております。しかしながら最近仕事の関係で東京等への出張とかさなって例会等に参加する機会が減っており残念に思っております。最近夙に興味を感じるようになったことで偶々小生の知人が漢字文化振興会の事務局長をしている方がおり六月に岡山県高梁市で開催された山田方谷生誕二百年第四回全国藩校サミット in 高梁に参加しました。庄内藩致道館から薩摩藩造士館まで二十七の藩校の地から、藩主子孫や研究者ら六十人を含む八百人が参加。藩校教育を考え、方谷を偲びました。徳川宗家十八代恒孝氏が江戸文化を支えた教育と心の演題で記念講演をされ当時の識字率が世界一だった事に触れ、藩校などの教育で日本発展の基礎が築かれたと強調されました。

日本は戦後、目覚ましい発展を遂げ、経済大国となりましたが、物質文化優先の一方で精神文化は衰微し、とりわけその基本をなす漢字文化の衰微は、目を覆うばかりです。

外来語の乱用や日本語の乱れなど憂うべき日本語の現状を打開、漢字文化をきちんと引き継いで行こうという気運が盛り上がり経済界、教育界の有志が中心となって十年ほど前に漢字文化振興会が設立され現在会長は三重野康氏（元日銀総裁）専務理事に石川忠久氏（前二松学舎大学学長）が就任されており全国各地で講演会・セミナー・シンポジウム等研修会への講師派遣等を実施して漢字文化の振興に貢献されてます。

九月には長野県信州・松代にて文化講演会があり、「漢字文化江戸を考える、江戸二百五十年の太平を支えた仕組みと心」徳川恒孝 徳川記念財団理事長、「詩人としての佐久間象山」石川忠久 前二松学舎大学学長、「対談〈徳川家と真田家〉」徳川恒孝・白石宗靖 漢字文化振興会事務局長の講演・対談が予定されているので是非参加しようと計画しております。前回の藩校サミットの折には交流会にも参加させて頂き藩主の末裔の皆様にもお目にかかれて大変光栄であり感激でした。水戸徳川家のご当主 徳川斉正様は塾員でいらっしゃいましたので身近に感じさせても頂き有難く存じました。温故知新の精神を大切に自らを修養するよう今後とも興味を持ちつづけて楽しい人生の糧にしていきたいと思っている一端を勝手ながら書かしていただきました。神戸慶応倶楽部の例会等の行事にもっと参加出来るよう心掛けたいのですがままならない事もあって失礼することが御座いますが今後共ご指導ご鞭撻宜しく御願い申し上げます。

～～今後の行事予定～～

9月20日(火)	9月例会	倶楽部ルーム
10月20日(木)	10月例会	倶楽部ルーム
11月12日(土)	関西合同三田会	城崎
12月10日(土)	年末家族例会	場所未定
1月5日(木)	賀詞交歓会	倶楽部ルーム
1月27日(金)	1月例会	倶楽部ルーム
2月16日(木)	2月例会	倶楽部ルーム
3月24日(金)	3月例会	東天閣予定

ちょっと気になるホームページ

「故岡本彰祐氏を偲んで」

昨年12月にご逝去されました神戸慶應倶楽部顧問の岡本彰祐先輩（昭16医）の偉業を偲ぶHPを岡本先生の研究所の方々が立ち上げられましたのでご紹介いたします。

《Okamoto Room》

<http://www.hit-center.jp/contents/okamotosensei.html>

こちらのサイトでは、BRB「社中の心」第1弾のエッセイの連載も掲載されております。ぜひご覧ください。

会長のひそり亭

子供の絵っていいですね。大人と違って形も色も変な常識にとらわれていないからでしょうね。勢いもあるしそんな絵を私も描きたいなあ。

～～事務局よりお願い～～

- ◎ 例会等にご出席の会員さまはお食事等の準備の都合がありますので、事前に事務局までお申し込みをお願いします。なお、連絡なしで当日欠席された場合はキャンセル料を頂く場合がございますのでご注意ください。
- ◎ 住所・電話番号・メールアドレスの変更がある場合は、その都度必ず事務局にお知らせください。

編集後記
○八月号ではリフレッシュのため夏休みをいただきましたが、BRBの編集に参加しないと寂しいものがありますね。今月は参加できてよかったです。
（ほ）
例会はビアパーティで暑気払いしたがジャズにレビューに甲子園等、元気印の会員報告が暑かった夏の一言を語ってくれます。九月は夏以上に熱くなりそうな選挙。経済立国を掲げるからには郵貯+簡保の三百四十兆円の枠組み・使途をどうすべきか、よくよく考えて投票所へ。
（晴）